

地球環境問題が深刻さを増す中で、太陽エネルギー利用への関心が高まっています。

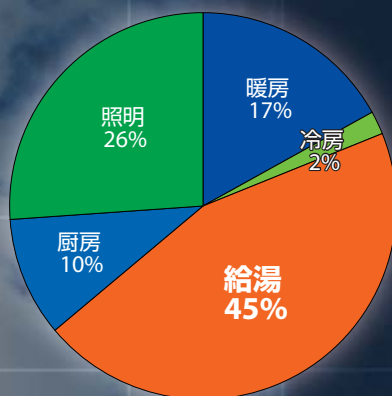
近年、太陽光発電システムの導入が加速していますが、太陽の熱でお湯を沸かす太陽熱利用給湯システムにも注目が集まり始めています。

太陽熱による給湯システムは、エネルギー効率が高く、集合住宅の環境性能価値を一層向上させることができます。

集合住宅における家庭のエネルギーの45%が給湯です

集合住宅では、お風呂やシャワーのお湯などに使う給湯のエネルギー量の割合が戸建住宅よりも高くなっています。太陽熱を利用することで、集合住宅の環境性能を大きく向上させることができます。

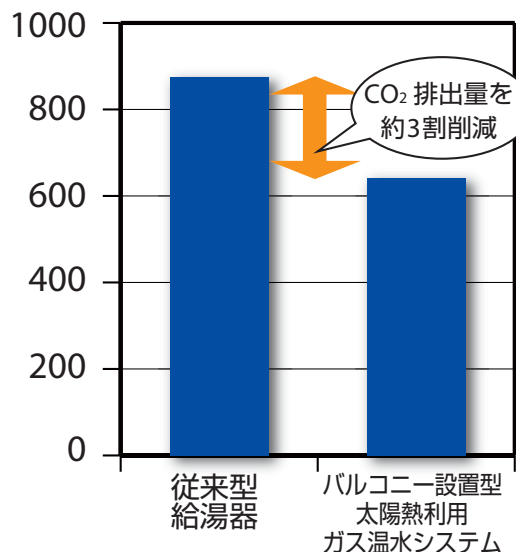
集合住宅を建てる際、給湯システムに太陽熱を利用することで、ライフスタイルを省エネ型に転換することを後押しします。環境にも家計にも大きなメリットを生み出すことができます。



用途別エネルギー消費原単位（集合住宅・東京）
「家庭部門のエネルギー消費実態について」
日本エネルギー経済研究所より作成

太陽熱利用の高いCO₂削減効果

kg-CO₂/年



標準的なガス給湯器と比べバルコニー設置型太陽熱利用ガス温水システムはCO₂を約3割削減します。

集合住宅（4人世帯）の場合の給湯器別CO₂排出量

ソーラーシステムは他の給湯器と比べコストが高くなりますが、今後普及が進むことで、価格の低下が期待されます。

集合住宅には
太陽熱の利用が
お勧めです

太陽熱を集合住宅の給湯スタンダードに

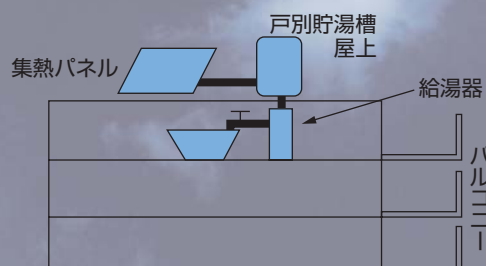


イメージ（東京ガス株式会社提供）

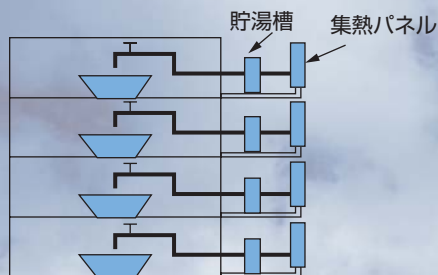


集合住宅では、太陽熱を利用した住棟セントラル給湯や、ベランダに集熱パネルを設置するソーラーシステムの導入が始まりつつあります。
集合住宅でも環境性能の高い「太陽熱」が選ばれています。

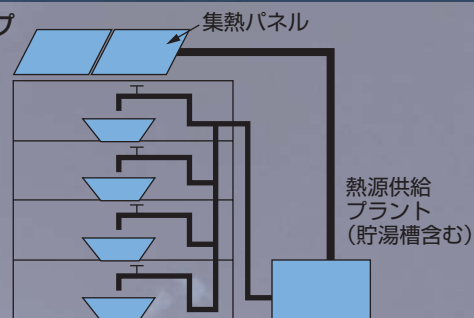
屋上階設置タイプ



バルコニー設置タイプ



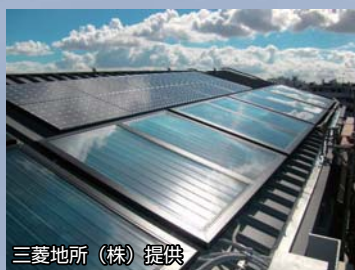
住棟設置タイプ



集合住宅に太陽エネルギーを

世帯数に比べて面積の小さい集合住宅の屋上スペースを有効利用するならば、太陽熱がお勧めです。
太陽エネルギーの40～60%を利用できる太陽熱給湯システムは、集合住宅の環境性能を高めます（太陽光発電の変換効率は10～15%程度）。

屋根面積が十分確保できる場合は、太陽熱と太陽光の両方を設置することが、よりCO₂削減に有効です。



三菱地所（株）提供



大和ハウス工業（株）提供